

田村 ゆうすけ 38歳

ともに生きる



神奈川県議会議員 瀬谷区選出

田村ゆうすけ

検索



皆様へお願い 共生社会への実現に向けて

県では、『手話に対する県民の理解を深め、広く普及していくとともに、ろう者とろう者以外の者が、相互に、人格と個性を尊重し合いながら共生することのできる地域社会を構築する』ことを目指す「神奈川県手話言語条例」に基づき、平成28年3月に「神奈川県手話推進計画」を策定し、県民への、手話普及などに取り組んでいます。

私自身も4年前から手話教室に通い、今年10月には小学1年生と3年生の娘達と一緒に全国手話検定試験を受験しました。私の事務所がある三ツ境商店街は、全国に先駆け日本初となる聴覚障害者に優しい商店街という事で「筆談マーク」を各店舗の前面に掲示して頂きました。筆談マークが掲示されている店舗では、ホワイトボードが設置され聴覚障害者の方々を受け入れる意思表示と共に筆談で対応できるようになっています。さらに来年1月には聴覚障害者の方々を対象とした商店街ツアーも企画をしています。また、その取り組みは瀬谷区内でも大きく広がり瀬谷区内を走る全てのタクシーに筆談マークが設置されました。さらに11月22日リニューアルオープンをした相鉄三ツ境ライフさんにも相鉄ホールディングス(株) 林 社長に直接、主旨をご説明しご理解を経て筆談マークを設置して頂きました。



神奈川県 検索/リニュー

筆談対応が可能であることを示す掲示物について

筆談対応が可能であることを示す掲示物の掲示と筆談対応のお願い

神奈川県では、聴覚障がい者の方に、より安心して来庁していただけるよう、筆談対応が可能であることを示す掲示物を、各所属の出入り口など窓口に掲示しています。

「筆談マーク」・一般社団法人全日本難聴者中途失聴団体連合会が作成した「耳マーク」を合わせたものとし、10月下旬より県のホームページからダウンロードできるようになりました。

右上の筆談マークは三ツ境商店街独自の筆談マークです。県で用意をした右下のマークについては、様々な店舗や企業のお名前が掲載できる2種類のタイプを用意させて頂きました。

是非ともこちらをお読みになった皆様から、更なる配信をお願いしたいと思います。

私は、こういった取り組みが瀬谷区内だけでなく、県内外に広がるよう、県に直接誰もが使用できる筆談マークを作成するよう求めてきました。度重なる協議の結果、新たに県独自のマークを作るよりも既存の全国団体さんが持つマークを使用することで、耳の不自由な方々に認識されやすいという観点から、一般財団法人全日本ろうあ連盟が作成した

耳が不自由な方は 筆談しますので お申し出ください。



「耳マーク」
一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会が作成した、聞こえが不自由な人への配慮を表すマークです。

「筆談マーク」
一般社団法人全日本ろうあ連盟が作成した、筆談で対応できることを表すマークです。



神奈川県 筆談マーク で 検索下さい

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/yv4/cnt/hitudan/index.html>

上瀬谷通信施設跡地に世界花博覧会誘致に向け初めて**県**が見解を示しました。



2015年6月30日に返還された旧上瀬谷通信施設は現在、防衛相が管理しております。そして、内閣官房長官(菅義偉 衆議院議員)の提案の元、世界花博覧会誘致に向けて横浜市が動き始めました。瀬谷区はとてども縦長な区でありながら相鉄線がその中央を横切っているだけであり、瀬谷区としては南北にインフラが念願でありました。花博誘致を決定できれば国の事業として国の予算も使える事からまずは、相鉄線瀬谷駅から JR 十日市場駅までの新しいインフラが検討され始めました。基本的には横浜市が主体で花博は開催されますが広域行政を担う県として、更なる交通インフラ拡大のためにも今回は黒岩知事に直接答弁を求めました。瀬谷区は横浜市の一歩西に位置することから、大和市・東京都町田市とも隣接しています。だからこそ早い段階から町田駅・南町田駅・相模大野・中央林間等の周辺主要駅とのインフラ整備も考え県が横浜市とのパイプ役を担っていかなければなりません。今回は、まだ正式に横浜市から県に花博に向けての協力依頼が来ていないのは分かっていますが、依頼がくる前に県の姿勢を公にしておきたい知事に答弁を求めました。知事からの答弁は「開催実現に向けては、地元が一丸となった取り組みが重要になると考えています。そこで、県としては、国の動向や横浜市の意向等を確認しながら、国際園芸博覧会の開催実現に向けて、横浜市の取り組みに協力してまいります。」という答弁でした。これは大きな第一歩です。県行政のトップである知事が横浜市から要請が無い中で先に態度を示すというのは異例であり私が求める最大限の答弁を引き出せたと思っています。今後は瀬谷区の方々のご意見に耳を傾け、区民の皆様が生活しやすい環境等を花博をきっかけに国の予算を活用できるチャンスを生かし、進めていきたいと思っております。

お知らせ 平成 31 年 1 月 26 日(土) 新春の集い [横浜ベイシェラトン] 開催日決定



毎年開催させて頂いています「新春の集い」の日程が決まりましたのでお知らせします。 ※立食形式では無く着席での会となりますので事前にお申し込みが必要となります。誰でもご参加いただけますのでお申し込み希望の方は事務所にお問い合わせいただけますと幸いです。



ご報告 10月24日 田村ゆうすけ・川口ひろ 合同バス旅行

10月24日今年も川口ひろ市議員と合同でのバスツアーを開催させて頂きました。多く方にご参加を頂き大変充実したものとなりました。



毎年開催をさせて頂いておりますので是非ご興味のある方は来年のバスツアーへのご参加お待ちしております。来年も10月に開催予定です。



今年のコース ■□ 瀬谷区 → 皇居 → 築地場外 → 浅草 → 隅田川ライン下り → 浜離宮 → 瀬谷区 □■

神奈川県議会議員(瀬谷区選出)

田村 ゆうすけ

- 産業労働 常任委員会 委員
- 社会問題・安全安心推進 特別委員会 事務局長

- 瀬谷区阿久和西2丁目在住
- 習い事 手話教室
- 4人男兄弟の長男
- 家族は妻、子供3人(小3[♂]・小1[♀]・1歳[♂])
- 1980年11月29日宮城県仙台市生まれ
- 衆議院議員 さかい学の秘書を経て
2015年4月 神奈川県議選に初当選



<http://tamura-y.com/>

田村ゆうすけ
で検索

